

令和 3 年 1 月 14 日

国立大学図書館協会  
各会員館館長 殿

長岡技術科学大学附属図書館長  
梅 田 実 【公印省略】

令和 2 年度関東甲信越地区国立大学図書館協会研修会の開催について（通知）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、関東甲信越地区国立大学図書館協会主催の図書館職員研修会を別紙実施要項のとおり開催いたします。

つきましては、貴館職員の皆様へご周知いただきますとともに、ご参加につきましてご配慮いただきたくお願い申し上げます。

#### 記

テ ー マ：みんなはどうする？ どうしてる？ -withコロナ時代の図書館を語ろう

日 時：令和 3 年 2 月 5 日（金）13:00～15:40 （13:00受付開始）

開催形式：Zoomによるオンライン開催

申込期限：令和 3 年 1 月 2 8 日（木）まで

以上

#### 【お問い合わせ先】

長岡技術科学大学附属図書館（担当 深澤）

e-mail： [gakujutu@jcom.nagaokaut.ac.jp](mailto:gakujutu@jcom.nagaokaut.ac.jp) / Tel: 0258-47-9262

令和 2 年度関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会 実施要項

1. テーマ

「みんなはどうする？どうしてる？ -withコロナ時代の図書館を語ろう」

2. 趣旨

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの図書館が閉館や利用制限をせざるを得ない状況となった。様々な制約がある一方で、工夫をこらして新たなサービスを提供する図書館もあり、今後の図書館運営の在り方を考えるきっかけにもなった。

また、オンラインによる会議や講習会が広く行われるようになり、オンラインツールの有効性も実感しているところである。しかし、オンライン形式での会議・研修会の機会は増えたものの、その多くは一方的に聞いただけで、自らが発言する機会はあまり多くないと聞く。

そこで本研修会では、Zoomを利用したオンライン開催の中で、情報交換会を行い、コロナ禍で各図書館がどのようなサービスを実施しているのか、工夫している点、苦慮している点などについて、より具体的に情報交換し、今後の新たな図書館サービスや図書館運営の在り方を考える。

3. 日時

令和 3 年 2 月 5 日 (金) 13:00～15:40 (13:00受付開始)

4. 開催形式

Zoom によるオンライン開催

※情報交換会を行いますので、会話のできる環境をご用意ください。

5. 日程

13:00～13:30 受付

13:30～13:35 開会

13:35～14:30 事例報告、質疑応答

①「ぐいぐいPJにおけるオンライン進行を振り返る」(仮)

清重 周太郎 様 (北海道大学附属図書館利用支援課北方資料担当)

②「コロナ禍での『学芸大デジタル書架ギャラリー』の取り組み紹介」(仮)

横山 美咲 様 (東京学芸大学附属図書館利用者サービス係)

③「"非来館"でも図書館を身近に -VR図書館ツアーの試み-」

三村 のぞみ 様 (島根大学附属図書館情報サービスグループ)

14:30～14:40 休憩

14:40～15:25 グループに分かれて情報交換会

15:25～15:35 各グループのまとめ発表

15:35～15:40 まとめ、閉会

6. 参加対象者・定員

大学及び研究機関に所属する教職員 30 名程度

※応募者多数の場合は調整させていただきます。

7. 申込み

以下のフォームからお申し込みください。（締切：1 月28 日（木））

参加申込をされた方には、後日、接続先情報等をご連絡します。

<https://forms.gle/qBb2Sh8YbthjM7Uu6>

8. お問い合わせ先

長岡技術科学大学附属図書館（担当：深澤）

e-mail：gakujutu@jcom.nagaokaut.ac.jp / Tel：0258-47-9262

9. その他

主催：関東甲信越地区国立大学図書館協会

共催：長岡技術科学大学附属図書館

企画：関東甲信越地区国立大学図書館協会研修企画委員

※本研修会は、国立大学図書館協会の地区助成事業の一環として開催いたします。